

令和2年度金沢市議会 6月定例月議会

陳 情 文 書 表

目 次

- | | |
|-----------------------|---|
| 1 新たに受理した陳情（2件） | 1 |
|-----------------------|---|

1 新たに受理した陳情（2件）

番号	陳情件名	陳情人	受理年月日
	陳情要旨		付託委員会
	金沢市における精神障害者の医療費助成について	石川県における精神障害者の医療費助成制度の創設を求める連絡協議会 代表 松原 三郎	2. 6. 3 市民福祉
陳情趣旨			
貴議会におかれでは、当連絡協議会が提出した請願を採択してもらい、厚く御礼申し上げる。さらに、貴議会においては、石川県が示した重症精神障害者への医療費助成を金沢市でも実施することについて審議中とのことで、精神障害者の医療に深い理解をもらい心より敬意と感謝を表する。			
今回の医療費助成の対象は重症精神障害者（精神保健福祉手帳1級保持者）に限定され、手帳2級所持者については対象から外されている。このため、貴議会での予算審議に際しては、下記の陳情内容を留意され、審議してもらうようお願ひする。			
陳情内容			
精神障害者の医療費助成については、精神保健福祉手帳2級所持者にも助成が及ぶよう、行政当局は今後も検討を続けることを要望します。			

番号	陳情件名	陳情人	受理年月日
	陳情要旨		付託委員会
	新型コロナウイルス感染症問題に係る宿泊事業者に対する追加支援を求める陳情	金沢ホテル会[かがやき会]有志一同 世話人 菅 和夫	2. 6. 5 経済環境
陳情の概略			
新型コロナウイルス感染に対する社会全体にわたる自粛により宿泊者が急減し、ほとんどの宿泊事業者が売上げを大きく落とし始めてから3か月が過ぎた。魅力向上等奨励金の実施に対して宿泊事業者は感謝している。			
緊急事態宣言が解除され、経済活動が再開されたとはいえ、感染症の終息はいまだ見通せない。7月から3か月の予約稼働率は1割～1.5割と危機的な状況であり、廃業を考える事業者も多くなると思われる。			
収入が断たれ事業存続も困難になっている状況は、当分の間、継続していくものと見られる。大変厳しく深刻な状況である。			
誘客促進及び観光産業の回復目的の施策とともに、地域の宿泊事業者の危機的状況を救済する新たな奨励金の支給事業をぜひともお願ひする。			
また、魅力向上等奨励金では約100もの事業者が対象から外されており、宿泊事業者の救済が限られたことから、新奨励金ではあらゆる民間宿泊施設が公平に恩恵を受けられるよう対象を拡充することも併せてお願ひする。			
陳情の主旨			
金沢市独自の施策で今年4月より3か月間限定の金沢市宿泊施設魅力向上等奨励事業に類似する施策を7月以降も売上が回復されるまで継続し、全宿泊事業者をもれなく支援することを陳情いたします。			